

# 学位取得までの道程について

デザイン学学位プログラム 教務委員会  
小山慎一





# デザイン学学位プログラムが養成する人材像

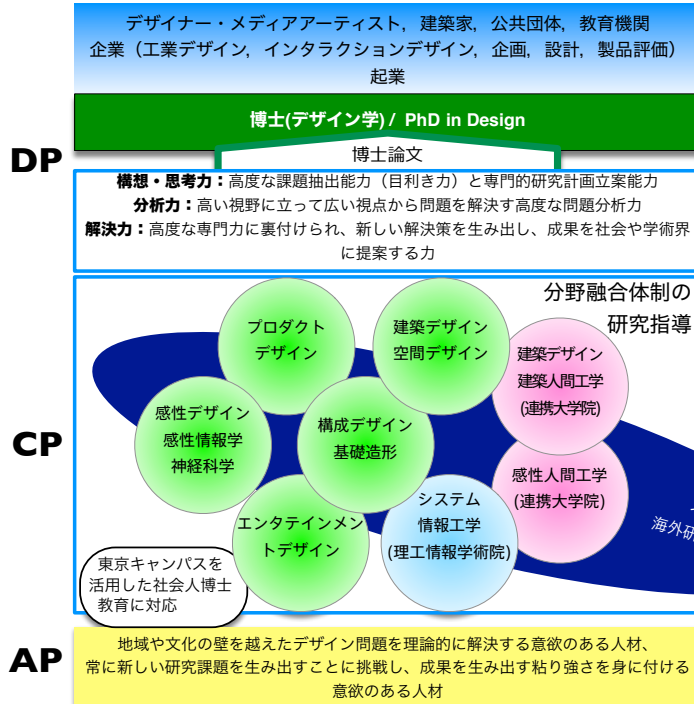
人のこころをより良い状態にする製品や環境を生み出す実践的な力を修得し、人と人のつながりを作り明るく充実したものとする社会システムの創造を目指し、豊かで建設的な地域や社会を育み維持再生するための創造力を活用できる、国際的トップリーダーの資質を持った高度専門職業人または多様な研究・教育機関の中核を担う研究者を養成することを目的とします。



# デザイン学学位プログラム

# 筑波大学/企業

## 博士後期課程



**全学DP**：汎用的知識・能力  
**知の創成力**：未来の社会に貢献し得る新たな知を創成する能力  
**マネジメント能力**：俯瞰的な視野から課題を発見し解決のための方策を計画し実行する能力  
**コミュニケーション能力**：学術的成果の本質を積極的かつ分かりやすく伝える能力  
**リーダーシップ力**：リーダーシップを発揮して目的を達成する能力  
**国際性**：国際的に活動し国際社会に貢献する高い意識と意欲

Rakuten Institute of Technology

PARAMOUNT BED

TOYOTA

L'ORÉAL JAPAN

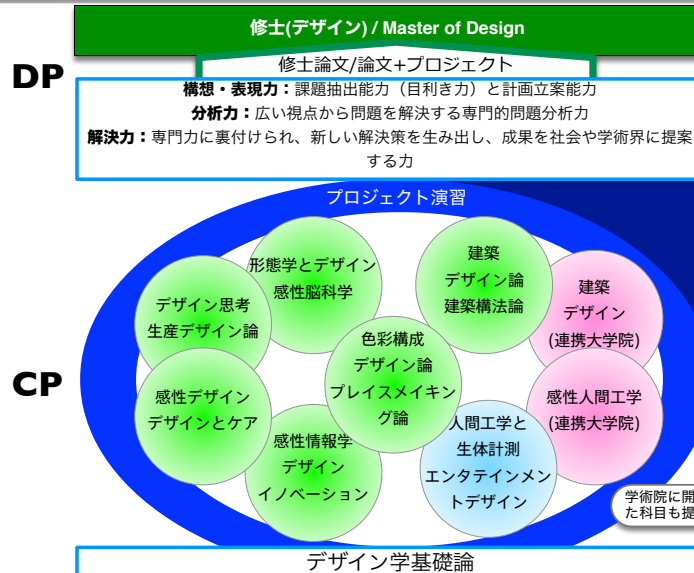
MAZDA

一般財団法人 LIXIL住生活財団

ETHZ, ミラノ工科大学  
 臺灣大學, TU Eindhoven  
 パルセロナ大学  
 パリ工科大学, 台湾科技大學  
 ストラートデザイン大学  
 パリサクレー大学

インターンシップ 短期・長期 海外研修

## 博士前期課程



**大学院共通科目**  
 研究倫理/応用倫理的な所有権  
 Scientific Writing in English  
 リスクマネジメント序論  
 機械工作序論と実習

**研究群共通基盤科目**  
 大学を開くデザインプロデュース  
 人間総合科学基礎論  
 研究のビジュアルデザイン  
 音響メディア情報



# 学位の基準

- 修士（デザイン学） Master of Design
- 博士（デザイン学） PhD in Design

入学試験で選ばれた人たちが、

- ・決められた単位を取得し、
- ・教員の指導のもとで研究を行い、
- ・目標とする能力（コンピテンス）を獲得したと認められた上で
- ・学位論文審査に合格すると

学位が授与されます





# 汎用コンピテンス(博士前期)

## General Competence (Master's)

- 知の活用力: 高度な知識を社会に役立てる能力
- マネジメント能力: 広い視野に立ち課題に的確に対応する能力
- コミュニケーション能力: 専門知識を的確に分かりやすく伝える能力
- チームワーク力: チームとして協働し積極的に目標の達成に寄与する能力
- 国際性: 国際社会に貢献する意識





# 専門コンピテンス(博士前期)

## Specific Competence (Master's)

- 構想・表現力: 課題抽出能力(目利き力)と計画立案能力
- 分析力: 広い視点から問題を解決する専門的問題分析力
- 解決力: 専門力に裏付けられ、新しい解決策を生み出し、成果を社会や学术界に提案する力



# 汎用コンピテンス(博士後期)

## General Competence (Doctoral)

- 知の創成力: 未来の社会に貢献し得る新たな知を創成する能力
- マネジメント能力: 俯瞰的な視野から課題を発見し解決のための方策を計画し実行する能力
- コミュニケーション能力: 学術的成果の本質を積極的かつ分かりやすく伝える能力
- リーダーシップ力: リーダーシップを発揮して目的を達成する能力
- 国際性: 国際的に活動し国際社会に貢献する高い意識と意欲





# 専門コンピテンス(博士後期)

## Specific Competence (Doctoral)

- 構想・思考力: 高度な課題抽出能力(目利き力)と専門的研究計画立案能力
- 分析力: 高い視野に立って広い視点から問題を解決す高度な問題分析力
- 解決力: 高度な専門力に裏付けられ、新しい解決策を生み出し、成果を社会や学术界に提案する力





# 学位取得の要件(修士・博士共通)

- 単位を取得(修士 30単位 博士6単位)するだけでなく、研究をして学位論文を書かなければならない
- 修士論文の提出方法は「論文」と「作品及び研究報告書」の2種類から選べるが、「研究報告書」は学術的な観点から評価されることから、論文のように書かなければならない
- 博士後期課程の学生は原則として査読付き論文2本を学術雑誌で発表する必要がある



# 研究開始

入学してすぐに研究が始まります

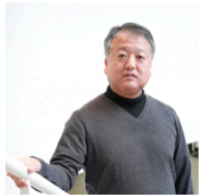
- 博士前期： 研究計画書 M1 4月
- 博士後期： 研究計画書 D1 4月
- 研究構想発表会 D1 8月



# 担当教員一覧



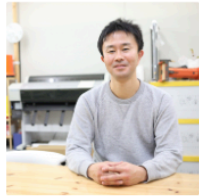
伊藤 節 **M**  
芸術系 教授  
プロダクトデザイン



小山 慎一 **M/D**  
芸術系 教授  
プロダクトデザイン、研究指導担当  
(専任主担)



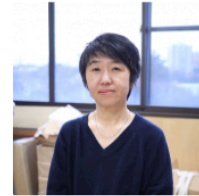
花里 俊廣 **M/D**  
芸術系 教授  
建築デザイン、研究指導担当 (専任主担)



内山 俊朗 **M**  
芸術系 准教授  
デザイン学、研究指導担当 (専任主担)



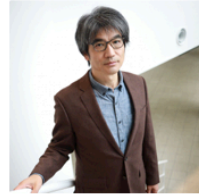
大友 邦子 **M/D**  
芸術系 准教授  
構成学、研究指導担当 (専任主担)



貝島 桃代 **M**  
芸術系 准教授  
建築デザイン、研究指導担当 (専任主担)



山中 克夫  
人間系 准教授  
神経科学、授業担当 (専任副担)



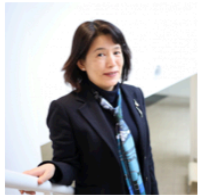
渡 和由 **M**  
芸術系 准教授  
環境デザイン、研究指導担当 (専任副担)



星野 聖 **m/d**  
システム情報系 教授  
人間工学、研究副指導担当 (兼担副担)



山中 敏正 **M/D**  
芸術系 教授  
感性情報学、研究指導担当 (専任主担)



山本 早里 **M/D**  
芸術系 教授  
構成デザイン、研究指導担当 (専任主担)



平光 厚雄 **M/D**  
国土技術政策総合研究所 准教授  
建築デザイン、研究指導担当 (兼任主担)



星野 圭一 **m/d**  
システム情報系 准教授  
エンタテインメントデザイン、研究副指導担当 (兼担副担)



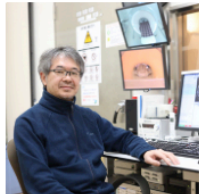
増田 知之 **M/D**  
医学医療系 准教授  
神経科学、研究指導担当 (専任副担)



加藤 研 **M**  
芸術系 助教  
建築デザイン、研究指導担当 (専任主担)



辻 泰岳 **M/D**  
芸術系 助教  
建築デザイン、研究指導担当 (専任主担)



岩木 直 **M/D**  
産業技術総合研究所 教授  
感性人間工学、研究指導担当 (兼任副担)



氏家 弘裕 **M/D**  
産業技術総合研究所 教授  
感性人間工学、研究指導担当 (兼任主担)



布田 健 **M/D**  
国土技術政策総合研究所 教授  
建築デザイン、研究指導担当 (兼任主担)



山口 秀樹 **M/D**  
国土技術政策総合研究所 准教授  
建築デザイン、研究指導担当 (兼任主担)



山田 協太 **M/D**  
芸術系 准教授  
建築デザイン、研究指導担当 (専任主担)



山田 博之 **M/D**  
芸術系 准教授  
感性デザイン学、研究指導担当 (専任主担)

**M:前期課程研究指導**  
**D:後期課程研究指導**  
**m:前期課程研究副指導**  
**d:後期課程研究副指導**

- <https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/ddes/faculty/>
- <https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/mdes/faculty/>





# 修士論文題目の例(1)

- 伊豆・松崎町における海鼠壁建築物の利活用提案ーデュアルスクールタウンへの展開ー 作品「継ぐ、ということ。」及び研究報告書
- 民間が運営する都市公園の利用実態-豊島区立南池袋公園を対象として-
- 折りによる線を用いた表現に関する研究 作品「折りによる線を用いた表現」及び研究報告書
- 伝統的な水辺空間における観光船が果たす役割
- 造形作品における重なりによる奥行表現 作品「糸の重なりによる奥行表現」及び研究報告書"
- 製造工程からみた楽器工房・工場の空間
- 私的領域を活用した自転車休憩所のもてなしと空間構成の実態 ーしまなみサイクルオアシスを事例としてー
- 中国の集合住宅における管理組合の実態



## 修士論文題目の例(2)

- プロダクトの印象評価における機能主義的造形と装飾性
- Incorporating conversational interface in self-service vending system for over-the-counter medicines (セルフサービス型OTC医薬品販売システムへの会話型インターフェース導入の試み)
- 感覚過敏者との相互理解と共生を促進するための組立式センサリールームのデザイン提案 作品「Sensory Planet」及び研究報告書
- シューティングデバイスの開発と的中時フィードバックの効果
- 「かわいい」の発話によるコミュニケーションと短期的気分の関連性の研究



# 博士論文題目の例(1)

- The Relationship of Built Environment and Pedestrian Flow as Socio Spatial Dynamics of Urban Vibrancy-The Study case of 20 Shopping Streets in Tokyo City-(都市の賑わいにおける生活空間のダイナミクスとしての構築環境と歩行者の流れの関係)
- 公営住宅標準設計51C型の成立と同時代の住戸型への影響に関する研究
- 高等学校芸術(美術)科の映像メディア表現教育を対象とした美術科教師への教材研究支援の在り方について
- Investigations on Scent and Sound in Arousal Dimension by a Kansei Approach (匂いと音による覚醒水準に関する相互影響の研究)
- Neural mechanisms of inhibitory control revealed by network analysis of structural/functional MRI data (MRIデータのネットワーク解析を用いた抑制制御の神経基盤の研究)



## 博士論文題目の例(2)

- Effects of Color Preference and Atmosphere of Visualized Dining Situations on Choice of Tableware Color (食器の色選択における色嗜好と視覚化食事場面の雰囲気の影響)
- Development of an Educational Intervention to Enhance Interest on Sustainable Design (持続可能なデザインへの興味を高めるための教育的支援開発)
- The Kansei of Play: Group Games Effects on Children's Affective Impressions and Cooperative Motivations (遊びにおける感性: グループゲームによる子供の感性と協同モチベーションへの影響)
- Acceptability of Design and Color of Outdoor Advertising in Historical Urban Areas in China and Japan (日中の歴史的な街並みにおけるデザインと配色を考慮した屋外広告物の許容)
- 中国延辺朝鮮族自治州の民俗村における文化的観光デザインの構築



# 達成度評価

- コンピテンスの可視化: 学生が修士・博士で達成できるとされたコンピテンスを獲得したかどうかを学生と教員で共にチェックすることによって学修・教育の質を保証する





# 達成度評価の時期(博士前期)

研究計画届	M1 春学期
第1段階達成度審査(ASA1)	M1 秋学期
第2段階達成度審査(ASA2)	M2 春学期
最終達成度審査(FASA)	M2 秋学期



# 達成度評価の時期(博士後期)

研究構想発表会(ASA1)	D1 春学期
第2段階達成度審査(ASA2)	D2 春学期
第3段階達成度審査(ASA3)	D3 春学期
最終達成度審査(FASA)	D3 秋学期



## 最後に

- 皆さんがよい研究テーマと出会い、よい学位論文を書けることを祈っています
- 以上の内容に関するご質問等がありましたら小山までお願いします。

[skoyama@geijutsu.tsukuba.ac.jp](mailto:skoyama@geijutsu.tsukuba.ac.jp)

